

ヒトと動物の関係学会

第 18 回総会資料

総会議題

- 1 号議案 2011 年次事業報告
- 2 号議案 2011 年次決算報告
- 3 号議案 監査報告
- 4 号議案 2012 年次事業計画（案）
- 5 号議案 2012 年次予算（案）
- 6 号議案 新評議員について
- 7 号議案 役員を選出について
- 8 号議案 会長推薦理事及び執行体制について
- 9 号議案 その他

日時：2012 年 3 月 11 日（日）午後 1 時 15 分より

場所：東京大学農学部 1 号館 8 番教室

2011年5月21日(土) 第86回月例会「障害治療手段としての乗馬」

場所：東京大学農学部7号館104号室

講演者：浅利 和人

2011年7月16日(土) 第87回月例会「ペットロスー自助グループからの報告ー」

場所：東京大学農学部7号館104号室

講演者：梶原 葉月

2011年7月30日(土) 第88回月例会

「宮崎県における動物介在活動・動物介在教育の展開」

場所：九州保健福祉大学総合医療専門学校 学生ホール

講演者：三澤 尚明

綾部 由美子

2011年8月13日(土) 第89回月例会

「さらなるアニマルセラピーを考える～高齢者施設を中心に～」

場所：医療法人雄風会 介護老人保健施設 高松アクティブホーム 4F

講演者：生長 豊健、谷田 創、内田 佳子、荒岡 杉、原 敬一、笠木 恵子

加藤 謙介、戸山 文洋、小田切 敬子、光井 麻里、任 真弓加、

横山 章光、津田 望、北村 直人、大竹 輝臣

2011年12月4日(日)

第90回月例会 動物観研究会第13回公開ゼミナール「異界性としての生き物」

場所：東京農工大学農学部2号館2-11教室

演題：開会挨拶

「公園利用者のカメに対する動物観」

田村 成美

「都市部小学生の生活と動物観に関する日本と内モンゴルの比較」

宝迪・甲田 菜穂子

「日本にてんかん予知犬は必要か？」

田村 倫太郎・横山 章光

「江戸時代における鳥類の輸入実態の解析」

細川 博昭

「北米の動物介在活動の事例」

濱野 佐代子

「動物園の生息環境展示による地域環境の形成」

若生 謙二

「オオカミの野生復帰における動物園の役割」

三木 柚香

特別セッション「南米の動物観」

「アマゾンに生きる人々の動物観ー日本との比較ー」

伊沢 紘生

「アマゾンにおけるペッカリーと人のかかわり方」

池谷 和信

総合討論

2011年12月11日(日) 第91回月例会「岐阜から、人と動物の共生を考える」

場所：岐阜大学 応用生物科学部 101 講義室

第1部「基調講演」

(1)「動物福祉の歴史から学ぶ」 石田 戢

(2)「人間動物関係学の現在」 横山 章光

第2部「岐阜で活動するNPO等からの発表」

講演者：山口 常夫

大関 徹

野村 伸

奥田 順之

4) 会議の開催

常任理事会 4/16、6/26、9/16

理事会 6/26

評議員会 6/26

編集委員会 6/26

学術委員会 1/22

5) 学会誌の発行

第28号発刊 3月 1200部

第29号発刊 8月 1200部

第30号発刊 12月 1200部

動物観研究16号 12月 1200部

2011年次 決算報告

2011年12月31日現在

1. 会計報告

I、収入の部

(単位:円)

科目	2011年12月31日	2011年度予算	予算比	備考
一般・学生会費	3,351,000	3,680,000	91%	
賛助・法人会費	320,000	340,000	94%	
大会参加費	909,000	980,000	93%	学術大会 大会費、懇親会費
出版物売上	102,500	170,000	60%	学会誌
広告費・別刷費	184,000	440,000	42%	
雑収入	266,282			シンポジウム、月例会等
預貯金利子	167			
雑収入計	266,449	71,018	375%	
当期収入合計	5,132,949	5,681,018	90%	
前期繰越額	3,668,982	3,668,982		
収入の部合計	8,801,931	9,350,000	94%	(当期収入合計+前期繰越額)

II、支出の部

(単位:円)

科目	2011年12月31日	2011年度予算	予算比	備考
学会誌印刷費	773,325			学会誌通巻27号~29号・動物観No.16
学会誌制作費・編集費	1,430,415			学会誌通巻27号~29号制作費・編集費
学会印刷費	9,425	(印刷・制作費)		振込用紙等
小計	2,213,165	2,720,000	81%	
大会費	1,137,714			講演料、会場費、アルバイト代等
シンポジウム・月例会費	375,030			講演料、会議費、IAHAIO関連
通信費	221,154	(事業費・会議費)		HP管理費、電話(移設工事費含む)
小計	1,733,898	2,080,000	83%	
郵送費	169,493	210,000	81%	
人件費	533,000			事務人件費・製本発送バイト代
旅費交通費	394,610			
事務用品費	63,489	(事務費)		事務用PC含む
小計	991,099	900,000	110%	
雑費	148,112	10,000	1481%	振込手数料他
予備費	0	3,430,000	0%	
当期支出合計	5,255,767	9,350,000	56%	

2. 会費納入状況

個人会員会費納付状況(2011年12月31日現在)

年度	各年度末総会員数	納付件数	納付率	昨年末	今年度増加
2008年度分会費	935	712	76.1%	696	16
2009年度分会費	893	689	77.2%	659	30
2010年度分会費	868	662	76.3%	596	66
2011年度分会費	818	553	67.6%		

※2008年度より滞納者を2011年度退会者扱いにしている

年度	納付口数	納付金額
2009年納付	708	3,441,000円
2010年納付	779	3,729,000円
2011年納付	700	3,351,000円

賛助・法人会員会費納付状況(2011年12月31日現在)

年度	各年度会員数	納付済件数	納付率
2010年度分			
賛助会員	12	6	50.0%
法人会員	2	2	100.0%
2011年度分			
賛助会員	12	3	25.0%
法人会員	2	0	0.0%
2012年度分			
賛助会員	12	1	8.3%
法人会員	1	0	0.0%



< 4号議案 >

2012年次事業計画(案)

1) 学術大会の開催

2012年3月10日(土)・11日(日)

東京大学農学部1号館8番教室

シンポジウム第一部「エゾシカによる被害の防止と対策」

コーディネーター：石田 戢

パネリスト：宮木 雅美 「エゾシカの増加と被害実態、森林植生への影響」

井田 宏之 「エゾシカ有効活用の経緯と今後の対策」

増子 孝義 「エゾシカによる被害の防止と今後の対策－資源活用の可能性－」

シンポジウム第二部「シェルターワークの課題」

コーディネーター：内田 佳子

パネリスト：松本 充史 「日本の動物保護施設の現状と将来について」

山崎 恵子 「海外におけるシェルターの現状と課題、日本が取り入れるべきところ」

阿部 俊範 「災害時臨時シェルターを考える：

～石巻動物救護センター立ち上げと運営で感じた問題点～」

2) 研究会の開催

シンポジウム 2回(2012年1月大阪終了)

月例会 12回

学生審査会 1回(2012年1月終了)

2012年1月21日(土)・22日(日) 第8回「学生、大学生のための学術発表審査会2012」

場所：関東地区 東京農工大学

関西地区 大阪ペピイ動物看護専門学校

審査員：学術委員、編集委員など

発表演題：15演題(関東12・関西3)

2012年1月22日(日) ヒトと動物の関係学会『関西シンポジウム2012』

「動物愛護法改正－8週齢問題をめぐって－」

場所：大阪ペピイ動物看護専門学校

コーディネーター：若生 謙二

講演者：杉井 威夫 「動物愛護管理制度見直しについて」

太田 勝典 「ペット小売業の立場から」

福岡 今日一 「ペット販売の諸問題－研究者の立場から－」

加隈 良枝 「ペット販売：欧米の事情について」

2012年4月21日（土）第92回月例会

「GCの過去・現在・未来を考える」

場所：東京大学農学部7号館A棟114号室

講演者：木下 美也子

2012年6月2日（土）第93回月例会

「村瀬先生を囲んで：アニマルセラピーの未来」

場所：帝京科学大学 北千住キャンパス

講演者：村瀬 嘉代子

※ヒトと動物の関係学会、総合的セラピー研究会、比較心身症研究会、

学校飼育動物研究会、計測自動制御学会 SI 部門ロボットセラピー研究会等 共同開催

2012年6月16日（土）第94回月例会

「生命を守る—炭鉱夫のマスコットとしてのカナリア—」

場所：東京大学農学部7号館A棟104-105号室

講演者：島森 尚子

2012年7月28日（土）第95回月例会

「台湾の野生動物と動物保全の現況」

場所：未定

講演者：張東君

< 5号議案 >

2012年次 予算(案)

2012年次 予算(案)

(単位:円)

I、収入の部

科目	2012年度予算	計算方法
一般・学生会費	3,570,000	過去3年間実績平均端数切捨て
賛助・法人会費	320,000	
大会参加費	910,000	
出版物売上	110,000	
広告費・別刷費	180,000	
雑収入計	50,000	シンポジウム、月例会等、預貯金利子
当期収入合計	5,140,000	
前期繰越額	3,668,982	2011年度末資産残高から
収入の部合計	8,808,982	(当期収入合計+前期繰越額)

II、支出の部

科目	2012年度予算	備考
学会誌印刷費	2,250,000 (印刷・制作費)	学会誌 30・31・32号及び動物観研究
学会誌制作費		学会誌 30・31・32号制作費・編集費
学会印刷費		封筒、パンフレット、振込用紙、コピー代等
大会費	1,750,000 (事業費・会議費)	講演料、会場費等
シンポジウム・月例会費		講演料、会議費、IAHAIO関連
通信費		HP管理費、電話
郵送費	170,000	
人件費	1,000,000 (事務費)	事務人件費・年末製本発送バイト代
旅費交通費		
事務用品費		
雑費	10,000	振込手数料他+予備費
当期支出合計	5,180,000	
次期繰越額	3,628,982	前年残から▲4万円
支出の部合計	8,808,982	

< 6号議案 > 新評議員について

会田 保彦	(財)日本動物愛護協会
秋道 智彌	総合地球環境学研究所
天野 卓	東京農業大学
安藤 孝敏	横浜国立大学
安藤 元一	東京農業大学
池谷 和信	国立民族学博物館
伊勢田 哲治	京都大学
井本 史夫	井本動物病院・横浜
入交 眞巳	北里大学
岩重 慶一	HAB21 研究所
大石 孝雄	東京農業大学
太田 恵美子	Equine Facilitated Project
太田 光明	麻布大学
大谷 伸代	麻布大学
大矢 大	京都女子大学
尾形 庭子	どうぶつ行動クリニック FAU・大阪
小川 益男	東京農工大学
柿沼 綾子	柿沼ペット病院・栃木
加隈 良枝	帝京科学大学
柏村 文郎	帯広畜産大学
椛島 大輔	嬉泉子どもの生活研究所
川嶋 舟	東京農業大学
汾陽 光盛	北里大学
栗田 博之	大分市教育委員会
黒澤 弥悦	牛の博物館
小暮 規夫	小暮動物病院
小菅 正夫	北海道大学
木場 有紀	広島大学
小宮 輝之	(財)東京動物園協会
首藤 文榮	元岩手大学
東海林克彦	東洋大学
末崎 真澄	馬の博物館
杉田 陽出	大阪商業大学
杉本 恵子	南小岩ペットクリニック・東京
清野 聡子	九州大学

瀬戸口明久	大阪市立大学
大丸 秀士	安佐動物公園
高野 正博	高野病院・熊本
高橋 春成	奈良大学
工 亜紀	さつきペット行動カウンセリング・東京
竹田津 実	写真家
竹花 正剛	RE.A.D.D.学習相談室・大阪
武部 正美	武部獣医科医院・横浜
田名部雄一	岐阜大学
谷口 和之	岩手大学
坪田 敏男	北海道大学
中川 志郎	(財)日本動物愛護協会
中川 秀樹	横浜市獣医師会名誉会長
中川美穂子	中川動物病院・東京
野中 健一	立教大学
信實 洋介	朝日医療専門学校福山校
波多野幾也	NPO 法人日本放鷹協会
鳩貝 太郎	国立教育政策研究所
花園 誠	帝京科学大学
濱野佐代子	帝京科学大学
樋口 広芳	東京大学
平岩由伎子	純血日本猫保存会
水越 美奈	日本獣医生命科学大学
三宅 邦建	九州保健福祉大学
宮下 実	近畿大学
宮田 勝重	宮田動物病院・東京
務川 光彦	(株)東急エージェンシー
村山 美穂	京都大学
森 裕司	東京大学
森下 はるみ	
森島 隆司	みどり動物病院・名古屋
山口 千津子	(公社)日本動物福祉協会
山越 言	京都大学
山根 義久	(財)鳥取県動物臨床医学研究所
山野 浩一	作家

以上、70名

< 7号議案 >

役員を選出について

ヒトと動物の関係学会立候補者

ヒトと動物学野関係学会会則施行第4条の規定により、石田会長の推薦を持って常任理事会で決定され、平成23年12月14日に委嘱を受けた選挙管理委員の務川光彦、花園誠をもって平成24年1月30日付けで会則第10条の規定による役員立候補を募りました。平成24年2月22日当日消印有効の締切後、2月27日時点で以下の立候補があり、それぞれ定数であったことを確認し、ご報告いたします。

会長候補立候補者 石田 戢 (帝京科学大学)

以上1名

理事候補立候補者 奥野 卓司 (関西学院大学)
内田 佳子 (酪農学園大学)
新島 典子 (ヤマザキ学園大学)
甲田 菜穂子 (東京農工大学)
加藤 謙介 (九州保健福祉大学)
中島 定彦 (関西学院大学)
楠瀬 良 (日本装蹄師会)
小川 博 (東京農業大学)
内山 秀彦 (東京農業大学)
福井 栄一 (関西大学)

以上10名

ヒトと動物の関係学会 選挙管理委員会

務川 光彦 (株式会社東急エージェンシー)

花園 誠 (帝京科学大学)

平成24年2月27日

理事会推薦監事候補 加藤 由子 (フリーライター)
中川 哲男 (日本動物園水族館協会会友)

< 8号議案 >

会長推薦理事及び執行体制について

平成 24 年 3 月 11 日

1. 会長推薦理事

ヒトと動物の関係学会会則施行規則第 10 条の規定により、新会長の推薦によって推薦された理事 9 名は以下の通りです。

会長推薦理事	若生 謙二 (大阪芸術大学)
	伊谷 原一 (京都大学)
	横山 章光 (帝京科学大学)
	福岡 今日一 (イー dog 研究所)
	細井 戸大成 (髙VRエンジン)
	小林 信一 (日本大学)
	局 博一 (東京大学)
	近藤 誠司 (北海道大学)
	谷田 創 (広島大学)

以上 9 名

2. 執行体制について (案)

副会長、事務局長、常任理事は以下の通りとする。

副会長	内田 佳子
副会長	奥野 卓司
事務局長	若生 謙二
常任理事	伊谷 原一
	内山 秀彦
	加藤 謙介
	横山 章光

< 9号議案 >

その他